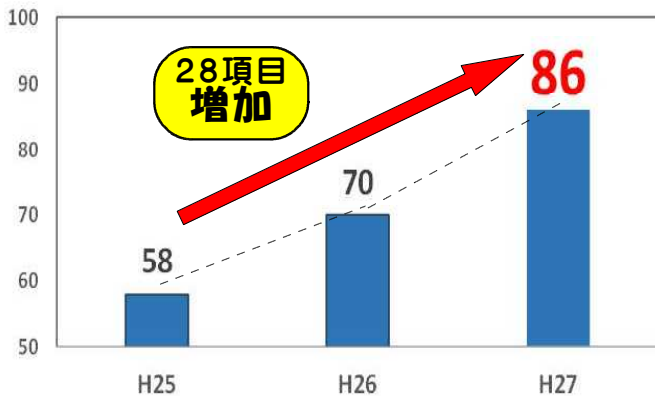
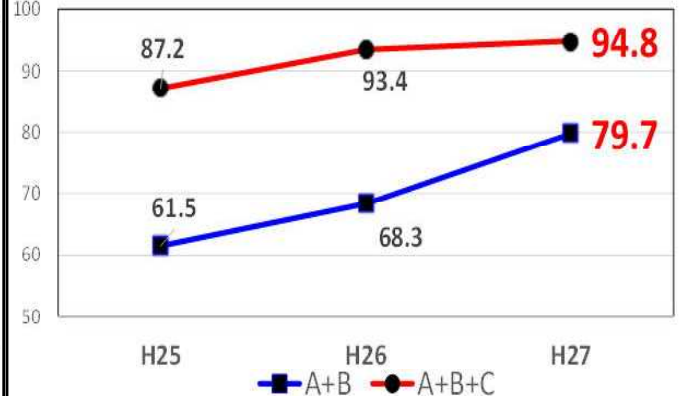


# 研究の成果と課題

県平均達成項目数(96項目中)



新体力テスト総合評価の児童の割合(%)



## 新体力テスト総合評価DE変容

	平成25年度	平成27年度
【 E+D 】	12.8%	5.2%
【 D 】	8.7%	4.7%
【 E 】	4.1%	0.5%

わかる  
やってみる  
できる



- 「竹馬」「綱引き」「ロケット投げ」「投球フォームの改善(自校体操による)」の取組が、「握力」「投力」の伸びにつながり、課題であった「握力」「ボール投げ」が向上して、新体力テストの県平均達成項目や総合評価が上がった。
- 運動が苦手だと答えた子供たちが、工夫された体育授業や縦割り遊びを経験する中で、**運動の楽しさや特性にふれ、たくさん汗を流す**ことができた。子供たちは、このような経験を通して、**できるようになった動きや技が増え**、体力を向上させることができた。

(児童へのアンケートより)

### 【体育の授業は好きですか？】

平成26年度

95.4%



平成27年度

98.5%

体育の授業が好きになった理由

できるようになった**運動が増えた**ので以前より**運動が好き**になったから

先生や友達がたくさん褒めてくれたので以前より**運動への意欲が高まった**から

(教師へのアンケートより)

### 【体育の授業は指導しやすいですか？】

平成26年度

33.9%



平成27年度

55.4%

指導しやすくなった理由

**体育指導ハンドブック**にまとめたことで授業の仕方が理解できたから

**全学級で研究授業**を行い、**指導方法が明確になった**から

